

令和7年3月19日(水)

(一社)兵庫県トラック協会 青年部協議会「第6回評議員会」経過報告

日時：令和7年3月14日(金) 16:00～

場所：中央区文化センター 1112号室 (神戸市中央区東町115番地)

名簿：別添名簿の通り(電子受付による名簿)

事務局：岡部

【議事内容】

(1) 開会挨拶

冒頭、藤本会長より挨拶があり、その後、議題に入った。

(2) 全ト協青年部

・全国大会について

藤本会長より「小西ブロック長にご担当いただき、昼と夜の両方で神奈川県の方々と親睦を深める機会がありました。今後の具体的な予定は未定ですが、年1回の開催に限らず、年2回程度の交流や、神奈川県の方々が兵庫にお越しいただく機会を増やして、より活発な交流ができればと考えています」と述べられた。

十倉副会長は「例年とは異なり、昼と夜の双方で交流できたことで、仕事の話など踏み込んだ話ができて、より深い親睦が図れたと感じました」と述べられた。

・KTS関係

藤本会長より「今年の近畿ブロック大会は、2025年9月5日(金)に兵庫県で開催される予定です。場所は神戸メリケンパークオリエンタルホテルで、兵庫県青年部の参加人数の目標は120名です。各支部内で早めに日程を展開し、予定を確保しておいてください」と述べられた。

さらに「例年、協賛ブースを企業にお願いしていますが、今年も同様にご協力をお願いします。会場に配置できる上限は30ブースとなります。兵庫県がホスト県であるため、兵庫県が中心となって協賛企業を募る必要があります。例年協賛いただいている企業様には、今のうちからお声がけをお願いいたします」と述べられた。

また「会場の案内係など皆様をお願いしなければならないことが多く出てくると思います。その際にご協力をお願いします」と述べられた。

・配車担当研修会について

藤本会長より「3月8日に大阪・大成閣(心斎橋)で開催され、兵庫県からは53名が参加しました。講師は全ト協の馬渡副会長が担当し、講演内容のテーマは『2024年問題』でした」と述べられた。

また、廣中副会長より「定員170名のところ、210名以上が参加する盛況ぶりでした。馬渡副会長の講演では、物流法の改正により、荷主と運送契約書を交わす義務や、利用事業の発注書の対応、最終受託者の対応など、ややこしいルールがあることが指摘されまし

た。これについては、今後の対応が必要だと感じました。交流会では『運行管理者クイズ』があり、盛り上がったと思います」と述べられた。

・次期評議委員について

藤本会長より「新メンバー名簿の提出にご協力いただきありがとうございました。各支部から次期評議委員の名簿をいただきましたが、支部によっては総会での決議事項になる場合がありますので、現時点では見込みとしての資料となります。兵青協の総会は5月30日ですので、予定を開けておいてください。新旧メンバーが参加する総会となるため、各支部で新メンバーに声掛けをお願いします」と述べられた。

さらに「次期会長の十倉様が次期役員を選出されるため、何かしらお声かけがあった際は、前向きにご検討ください」と述べられた。

・トラックの日プロジェクト会議について

藤本会長より「トラックの日は兵庫県トラック協会の事業ですが、主体となって活動するのは青年部です。プロジェクト会議でイベント等の内容を決めていきますが、当日の運営は青年部が担うこととなります。資料に記載のとおり、去年と同様の場所とイベントを予定していますが、他にご意見があればお聞かせください」と述べられた。

また「昨年のトラックの日終了後にアンケートを実施したため、そこで出た意見や会議での意見を踏まえながら進めていきたいと考えています」と述べられた。

十倉副会長より「次のトラックの日プロジェクト会議で、昨年の反省点や良かった点を踏まえた意見を提出します。次回の会議ですべてが決定するわけではありませんが、昨年の運営に関して改善点があればご意見をお願いします」と述べられた。

・清掃活動について

藤本会長より「全ト協が5月を『美化月間』に設定しており、その期間に各支部で清掃活動を行ってはどうかと提案しましたが、最終的に7月に実施することとなりました。あくまで私の判断で進めましたので、次期会長がどのように対応されるかは未定です」と述べられた。

十倉副会長より「現時点で決定する必要はありませんが、次年度役員の意見を聞きながら進めたいと考えています。時期については、できるだけ涼しい時期に実施できればと思います」と述べられた。

【次回予定】

2025年5月30日

場所：神戸メリケンパークオリエンタルホテル

15:00～役員会（ブロック長含む）

16:00～総会

18:00～懇親会

以上